第 157 回 STF 交流会報告(2025 年 5 月度)

1. 日時：5 月 17 日(土)　14:00～16:30
2. 開場：品川区立総合区民会館(きゅりあん)　5 階第 1 講習室
3. 参加：25 名
4. 話題提供

標記交流会を古代史ノンフィクション作家土田章夫氏より、
「科学が解き明かした邪馬台国　邪馬台国は宮崎市にあった」
との題目で話題提供をしてもらった。

内容：

1. 「南至邪馬台国水行十日陸行一月」の「南至邪馬台国水行十日」、「陸行一月」を OR で繋ぐ事で、従来の説とは違う、宮崎が邪馬台国と考えられる。
2. 宮崎南部には殉葬の墓である地下式横穴墓が多くある。
   卑弥呼が死亡した時に 100 人余の殉葬者がいたとの記述があるので、それが見つかれば、邪馬台国の確定が出来る。
3. 宮崎の地名に、邪馬台国の高官の名前が残る（安本美典氏の読みによる）
4. 宮崎の古墳と近畿の多くの古墳が相似形であり、邪馬台国が東征した可能性が高い。
5. 邪馬台国宮崎市説は「魏志倭人伝」の条件を満たし、「古事記」、「日本書紀」の記述に矛盾しない。

演者　土田氏より：

月刊誌『ムー』8 月号（7 月 9 日発売）に、邪馬台国宮崎市の説と「OR」読みの重大発表が掲載されます。

討論＆感想：

土田氏を中心に色々な討論をしたが、根拠を基にしていたため、参加者の大半が邪馬台国宮崎市説を理解したように思えた。

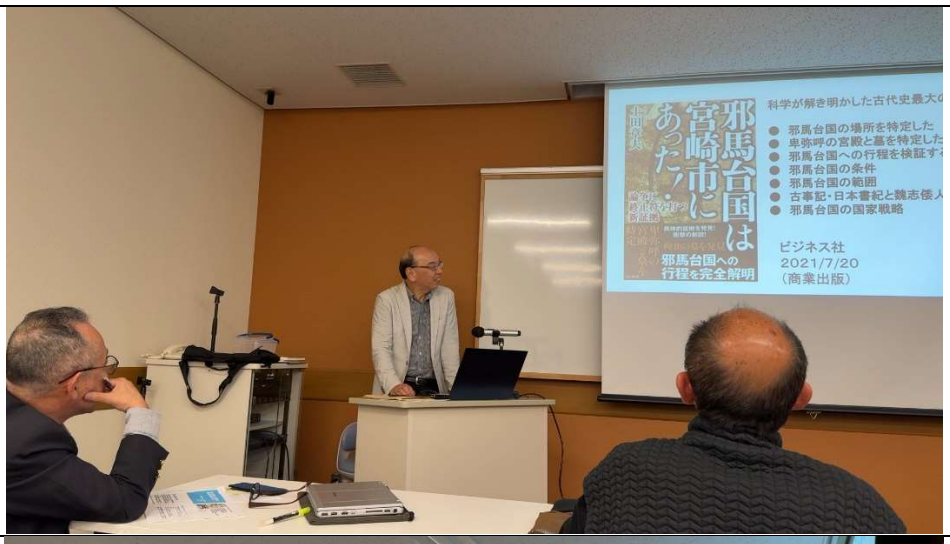
「近畿説、北九州説に比べても、より納得できる。」との感想もあった（私も含む)。

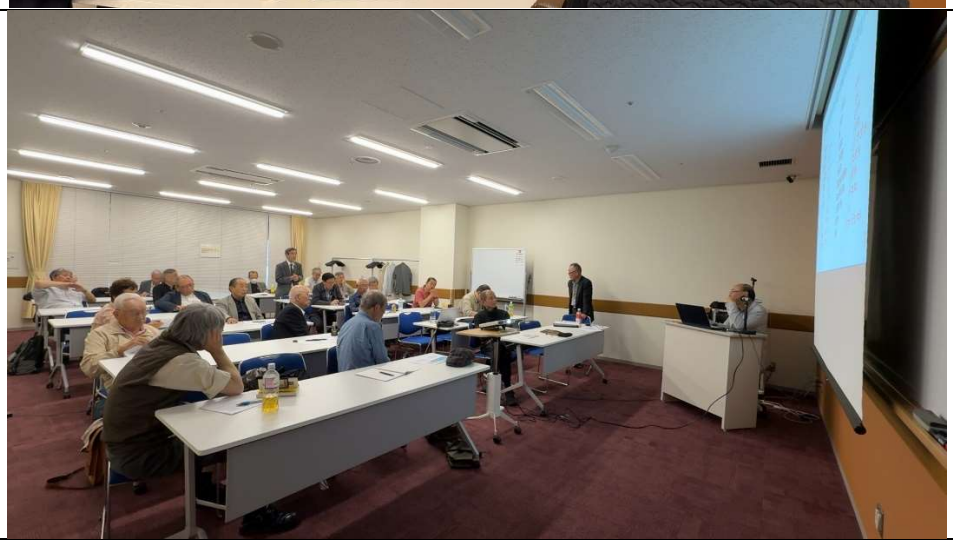
参考：

「邪馬台国は宮崎市にあった」(土田章夫著、ビジネス社、2021 年 7 月 20 日）

【報告者：碇　貴臣】

会場写真）


邪馬台国は宮崎市にあった！
邪馬台国への行程を完全解明
科学が解き明かした古代史最大の
邪馬台国の場所を特定した
卑弥呼の宮殿と墓を特定した
邪馬台国への行程を検証す
邪馬台国の条件
邪馬台国の範囲
古事記・日本書紀と魏志倭人
邪馬台国の国家戦略
ビジネス社
2021/7/20
（商業出版）



以　上